

- 新指揮官ノリエル・リー少佐が着任 -

米陸軍車力通信所指揮官交代式



部隊旗受渡しの様子

令和3年6月21日（月）、航空自衛隊車力分屯基地（青森県つがる市）で第10ミサイル防衛中隊の指揮官交代式が執り行われました。

交代式には地元関係者などが来賓として招かれ、東北防衛局から阿部企画部長代理佐藤企画部次長が出席しました。

交代式では、始めに指揮権の証である部隊旗の受渡しが行われ、ダルトン大佐（第38防空砲兵旅団長）の立会いの下、前指揮官クリストファー・チャンバース少佐から新指揮官ノリエル・リー少佐へ部隊旗が手渡されました。その後、新旧指揮官による挨拶が行われ、チャンバース少佐は、「団結したチームの一員として働けたことは、私の経歴においても、非常に誇らしいものでした」と離任挨拶し、また新指揮官リー少佐は、「互いの文化を共有しあったり、共同訓練を通じて、強固で輝かしい関係を構築していけるのを楽しみにしています」と着任に当たっての抱負を述べました。

交代式にあたり佐藤企画部次長は、クリストファー・チャンバース少佐へ東北防衛局長からの感謝状を贈呈し、在任中の功績をたたえました。



佐藤企画部次長から局長感謝状を贈呈



抱負を述べるリー少佐